議会だより てしお

No.165
令和元年5月29日発行
北海道
天塩町議会

第一回定例会

議会新体制がスタート

30年度補正予算を可決

31年度予算を審議

一般質問

石山議員「水道施設の更新を」

スキー場・鏡沼海浜公園などを調査

まちのこえ 農協青年部

天塩町議会 検索

「議会のうごき」を
ホームページに掲載しています

天塩小学校 「ようこそ１年生」

新体制がスタート

議長に菊地 敏氏　副議長に横山 敦氏

令和元年第2回臨時会

議長 **就任あいさつ**

菊地（きくち） 敏（とし）

議長（再）

当選回数5回　64歳

改選後初の臨時会におきまして、議長の要職に選任されました。身に余る光栄とともに、その責任の重さを痛感しております。

新しい時代に入り、地方自治体を取り巻く環境は大きく変化しており、地域経済の活性化、人口減少、少子高齢化、子育て支援など重要な課題が山積しております。

私たち議会は、住民の皆さまの意見を的確に反映させ、行政との真摯な議論による課題解決に向け精一杯努力していく所存であります。

今後とも、町民各位の格別なご支援ご協力を心からお願い申し上げ、就任のご挨拶といたします。

横山（よこやま） 敦（あつし）

副議長（新）

議会広報特別委員長

総務文教常任委員

産業厚生常任委員

当選回数3回　46歳

草刈（くさかり） 幸男（ゆきお）

議会運営委員長

総務文教常任副委員長

当選回数8回　75歳

後藤（ごとう） 忍（しのぶ）

議会運営副委員長

産業厚生常任副委員長

議会広報特別副委員長

当選回数7回　68歳

石山（いしやま） 直継（なおつぐ）

産業厚生常任委員

当選回数6回　68歳

渡辺（わたなべ） 修勝（おさかつ）
総務文教常任委員
当選回数6回　68歳

遠藤（えんどう） 功（こう）
総務文教常任委員
当選回数4回　74歳

山本（やまもと） 春光（はるみつ）
産業厚生常任委員長
議会運営委員
総務文教常任委員
議会広報特別委員
当選回数2回　65歳

国奥（くにおく） 強（つよし）
総務文教常任委員長
議会運営委員
産業厚生常任委員
議会広報特別委員
当選回数1回　66歳

議席番号・委員会委員・一部事務組合議員・条例に基づく委員一覧表　◎委員長　○副委員長　□委員

		議席	9番	8番	7番	6番	5番	4番	3番	2番	1番
		氏名 / 人数	菊地　敏	横山　敦	草刈幸男	後藤　忍	石山直継	渡辺修勝	遠藤　功	山本春光	国奥　強
委員会	総務文教常任委員会	6		□	○			□	□	□	◎
	産業厚生常任委員会	5		□		○	□			◎	□
	議会運営委員会	4			◎	○				□	□
	議会広報特別委員会	4		◎		○				□	□
一部事務組合	西天北五町衛生施設組合議会	1									□
	北留萌消防組合議会	1		□							
条例に基づく委員	町立病院運営委員会	2						□	□		
	酪農振興協議会	3		□		□		□			
	民生委員推薦会	1					□				
	港湾審議会	3			□		□		□		
	青少年問題協議会	1								□	
	総合計画審議会	1		□							
	振興基金運営協議会	1	□								
	農業支援センター運営会議	1						□			
	監査委員	1				□					

第1回定例会

3月6日～15日

主な経過

- ○補正予算案を審議、原案可決
- ○31年度当初予算を審議、原案可決
- ○水道施設に関する一般質問1件
- ○2議員に全国自治功労者表彰

各種事業で4059万円減額

30年度補正予算

●一般会計

歳入歳出について、4059万円を減額し、総額を58億6281万円としました。

補正予算内訳（主なもの）	金　額
天塩町ふるさと応援寄付金事業	3,600万円
町道及び公共施設除排雪経費	2,500万円
財政調整基金積立金	910万円
天塩港湾建設事業	△3,087万円
水道事業特別会計繰出金	△2,600万円
障害者自立支援給付（障害福祉サービス）事業	△1,177万円
消防事務組合負担金	△671万円
介護保険特別会計（保険事業勘定）繰出金	△633万円
職員給与費等（保育所費）	△537万円
地域おこし協力隊事業	△463万円
下水道事業特別会計繰出金	△430万円
持家住宅等建設促進事業	△392万円

質疑要旨

港湾建設事業の大幅減はなぜか

石山　3千万円以上の減額だが、設計変更や事業の執行減によって減額となったのか。

建設課長　国の事業費に対して15％を天塩町が負担しているが、要望どおりの政府予算とはならず、減額しています。

保育士不足　早急な対応を

横山　保育所職員給与費の減額理由は。また、今年度秋以降、保育費の無償化政策が始まるが、人員確保による環境整備を期待する。

福祉課長　減額理由は、当初12名の予定であった職員が11名となったためです。待機児童が1名発生しているので、募集に力をいれていきたいと考えています。

ハローシール会ポイントの活用を

渡辺　ハローシール会ポイント補助事業の実績が当初予算の半分以下であるが、今後の振興をどのように考えているか。

商工観光課長　ポイント利用が伸びていくように、ハローシール会と協議しながら検討していきたいと考えています。

財政調整基金　目標額を明確に

渡辺　財政調整基金の現在額は約6億円だが、災害や施設整備への備えとしては心もとなく感じる。今後の方針はあるのか。積立目標額を明確に定めては。

町長職務代理者　基金を積立てる場合は目標が必要だと考えます。適正な規模や積立期間を新体制の中で検討していかなければならないと考えています。

地域おこし協力隊　活動内容は

遠藤　地域おこし協力隊はどのような事業を行うことを目的としているか。またその進捗状況は。

総務課長

現在5名を雇用しています。内訳は学習サポート事業に2名、物産開発に1名、ダンス教室や英語教育に1名、道の駅業務で1名となっています。今後、町内で起業予定の方もおります。

▲協力隊によるダンス教室

敬老会のあり方を検討しては

横山

敬老会は胆振東部地震の影響で中止となったが、経費はどのようなことに支出されているのか。

福祉課長

会自体は中止となっておりましたが、しおりの作成や記念品の送付に経費がかかっております。今後のことは聞き取りを行いながら検討していきます。

また、今後ニーズを把握し内容を変えていくことも必要では。

文化財を観光振興に取り入れて

遠藤

観光振興ビジョン経費とはなにか。観光振興に文化財を活用してはどうか。

商工観光課長

観光振興ビジョン経費とは、かわまちづくり協議会の分科会で呼ぶコーディネーターの謝礼です。今後のことは、これから協議していきたいと思います。

条例

（主なもの）

・職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正

国による働き方改革関連法の整備に合わせ、超過勤務命令の上限を定める条例改正。

その他

・第7期天塩町総合振興計画の策定

第6期計画の期間が平成30年度末迄のため、新たな計画を策定するもの。

今後の公共施設維持管理の計画は

遠藤

公共施設の維持管理計画はどのように整理されたのか。

総務課長

財政を考慮しながら、適宜見直しを図っていく予定です。

おめでとうございます。

全国町村議会議長会自治功労者表彰

議員27年表彰

草刈幸男議員が27年以上にわたり、町議会議員として地方自治の振興発展に寄与された功績にたいし、全国町村議会議長会から表彰され、菊地議長から表彰状の伝達が行われました。

議員15年表彰

菊地敏議長が、15年以上にわたり、町議会議員として地方自治の振興発展に寄与された功績にたいし、全国町村議会議長会から表彰され、後藤副議長から表彰状の伝達が行われました。

第1回臨時会

1時

4月9日

故浅田弘隆氏に係る町葬の執行及び町葬予算950万円を原案可決した。

▲議会開会前に捧げられた黙祷

平成31年度予算

一般会計
特別会計（8会計）

44億8500万円
25億4910万円

予算等審査特別委員会

平成31年度予算案合計9件と、関連議案5件の審査のため、議長を除く8委員で構成される予算等審査特別委員会が設置されました。委員長に横山敦委員、副委員長に遠藤功委員を選出し、2日間にわたり審査が行われました。審査終了後、委員長が「若者が夢と希望をもって住み続けられる『天塩の國』創造を成し遂げるよう町政発展を願うとともに、職員各位には住民ニーズを捉えたサービスの提供を願う」と本会議で結果を報告し、全会一致で全件の予算案及び議案が原案通り可決されました。

委員会中の主な質問

共同斎場 意見の反映は

遠藤　遠別町との共同斎場建設について、全員協議会で議員から様々な意見を述べたが、その後遠別町とどのような協議を経たのかがまるで分からない。どのような協議がされてきたのか。

住民課長　遠別町とは随時協議を行っております。使用料を天塩の条例に合わせるなど、協議会の中で検討しています。

町長職務代理者　ご指摘の内容について、調査確認を行いながら全員協議会での議論を踏まえ、遠別町と協議していきたいと考えています。

▲8月1日に供用開始予定の共同斎場

共同斎場 管理費節約は

遠藤　以前、共同斎場の管理人は必ずしも常駐の必要はないと意見している。天塩町負担分管理費が767万円であるが、管理費の詳細な説明がこれまでなされていない。経費節減の努力はしているのか。

総務課長　国から求められている制度であり、能力と業績の観点から職員を評価しています。評価者ごとに判断の差がでないように、基準を統一するための勉強会や研修会を開催しています。

人事評価制度 機能するのか

渡辺　役場で行われている人事評価制度は機能しているのか。

建設課長補佐　公営住宅は密封度が高いため、換気を行わないとカビが発生する可能性がありますと説明しています。除湿機を使うことをおすすめしています。

公営住宅 丁寧な説明を

石山　公営住宅の住人が湿気によるカビ被害を町に相談したところ、対応が投げやりであった。丁寧な説明を心がけるべきでは。

町長職務代理者　住民の方への説明不足があり申し訳ございませんでした。今後、経費の見直しができる部分は協議を行い、進捗状況を適宜説明したいと思います。

災害訓練 自主的な実施を

遠藤　近年、各町内会ごとに自主防災組織が作れられている。それぞれに災害訓練の実施を呼

夢と希望がある「天塩の國」創造へ

総額70億3410万円を可決

骨格予算のため前年比△6.8%

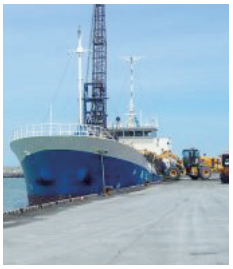
びかけ、自主的な活動の環境づくりに力を入れるべきでは。

住民課長
自主防災組織への支援を考えております。

港湾使用を促しては

石山
天塩港は砂利運搬等の利用があるが、使用料金はいくらか。風力発電施設建設による資材搬入など、新規利用の需要があり、利用案内の充実を期待する。

建設課長
条例に定められた料金を用いて、1日あたりで計算しています。


▲天塩港を利用する船

臨時職員の待遇改善は

遠藤
役場で働く臨時、嘱託職員は何名いるのか。2020年からフルタイム勤務の臨時職員と正職員の格差をなくすよう条例改正がなされる予定だが、どのように対応するのか。

総務課長
病院を除いて79名の方を雇用しています。改正に対しては、給与の見直しや期末手当の支給、退職手当組合への加入を行う予定です。

外来でリハビリを受けるには

後藤
最近、病院の外来でリハビリを希望しても受け付けられないと聞く。その理由を丁寧に説明してもらいたい。

病院事務長
30年度に制度の変更があり、これまでの病院による受付ではなく、役場福祉課等を通じて介護保険を利用したリハビリを行うこととなりました。

▲介護保険利用のリハビリ

町立病院で胃カメラ検査を

石山
病院が長く医師1名の診療体制だが、内科医を増員する見通しは。胃カメラ検査を行うには、遠出をしなければならず、不便であると聞く。

病院事務長
医療財団や大学に照会をしていますが、見つかっていない状況です。現病院長は整形外科の専門医でありますが、適切な診療が出来るように大変な努力を重ねております。

道の駅 今後の進め方

石山
道の駅リニューアルに係る予算があまり見込まれていないが、今後の進め方は。必要ならば6月補正でしっかりと取り組んでほしい。

商工観光課長
議会から意見を頂いていたところですが、今後の進め方は新体制が決まり次第協議したいと考えています。

移住定住事業 効果はどうか

遠藤
移住定住については新聞紙面を賑わしているが、これまで移住定住促進事業を進めている中で、何人の方が天塩に住み着いたのか検証はしているのか。

総務課長
移住定住促進住宅を活用された方で、定住された方はおりません。30年度の利用者は4名おりました。冬期の使用や、今後の活用については再考する必要があると考えています。

▲移住定住促進住宅の内部

一般質問

水道

水道施設の更新を

石山直継 議員

町

早急に計画を策定します

施設更新計画は

インフラ整備の中で最重要な課題として議論されるべき水資源について、次の点を質問したい。

①設備更新に係る費用や維持経費は。

②水道配水管の老朽化や耐震化に伴う整備計画はあるのか。

③設備更新や人口減少に伴う水道料金見直しの考え方は。

④水道事業を民営化する考えは。

町長職務代理者

①これまで約5年間で20億円を投じ、2つの浄水場を水源も含めて更新し、耐震化を行いました。配水管は塩ビ管を使用していますが、今後耐震管を採用した更新をするため、計画策定の委託を行います。

②町内配水管の90％以上が耐震管ではないので、更新計画の策定から始めていきます。

③現行の料金体系を続けた場合の財源不足を推計し、どの程度使用者に負担を転嫁するかを考え、持続可能な事業運営を行います。

④全国的にみても、人口3万人未満の小規模事業者が民間委託をしている割合は低くなっています。専門的な知識や経験を有する職員の確保が難しい状況ですので、広域的な取組みを検討していきます。

どのように更新か

配水管の破裂が道路に与える影響も大きい。補助金や過疎債の使用も考慮しながら、早急に計画を立てるべきだと思うことから、次の点を再質問したい。

①なぜ計画的に耐震管にしていないのか。

②配水管更新計画策定の委託とはどのような内容か。

③水道事業に係る負債も多額のため、民営化は難しいと考えている。早いうちに計画を立てなければならないと思うがどうか。

④塩ビ管と耐震管の金額の違いはどれくらいか。

⑤水道管破裂により、広域で水道が止まるのはなぜか。

⑥事故により水道が使えない場合、飲食店に対して補償制度はあるのか。

▲地下水を利用する新泉源浄水場

建設課長

①③これまで水道配水管の更新計画はありませんでした。現在、耐震化が求められておりますので、優先順位を検討し、速やかに計画を策定していきます。

②地震被害を想定し、公共施設や重要な施設の優先順位を考慮し、地盤に合わせて管種や継手を選定する計画の元となる調査です。

④耐震管にも種類がありますが、代表的なもので1メートル当り約3万6千円です。通常の塩ビ管は約2万5千円です。

建設課長補佐

⑤水道が破裂した場合、水道を止める作業はバルブ操作により行います。位置は設計当初に決められています。バルブを増やすと細かい地区分けはできますが、工事費が上がるため、広さに一定の基準をもって取り付けています。

⑥大きな事故の場合は補償する場合がありえると思います。事故が起きないよう注意を払い、被害を最小限に抑える様対応しています。

▲水の流れを止める仕切弁

委員会調査 REPORT

2月7日 総務文教常任委員会

町民スキー場の現状は

床が傾いている
ロッジ内

町 昭和62年にオープンしたスキー場は32年が経過していますが、今後の改修に7千5百万円程度要します。

委 ロッジや事務所の老朽化が進んでおり、建物が歪んでいる。リフト運転室も錆による不備が見受けられる。今後の運営方針が示されていないことから、経費や必要性を整理し、早急に方針を決めるべきである。

災害対策備蓄品等の保管状況は

役場に設置された
防災備蓄庫

町 災害備蓄は、役場、天塩小学校、天塩中学校、天塩高校、啓徳小学校、雄信内支所の6箇所に7,200食を備蓄する予定です。

委 保管場所は雨水の流入や湿気の問題、外部動物等による破損の心配はない状態である。計画通りの備蓄品を早急に確保する必要がある。

遠別町・天塩町共同斎場は

町 使用料は現在の天塩町と同額であり、運用開始は8月を予定しています。年間の管理運営費は旧施設に比べ4百万円以上増加しています。

委 両町で設置している協議会では施設を所有できないため、今後法人を設立し運営するよう求めた。また、運営経費の抑制も必要と考える。

2月8日 産業厚生常任委員会

除排雪経路の見直しを

町 町3路線2,400mのを除排雪対象外とし、昨年度に比べ費用の圧縮を行っています。

委 個人宅前に固く重い雪を寄せない方法の検討を促し、雪捨て場の確保や民間への除雪委託が必要とした。

子育てサポートの充実を

町 国の方針により平成31年度から幼保無償化が行われます。初年度は国費負担、以後は消費税増税分の財源が充てられます。

委 委員会では、子育てにおける経済的な負担は軽減されてきているので、出生率の向上を目指したサポートに力を入れていくべきと意見した。

出産準備金や祝金の見直しを

町 出産準備金は年約15件、祝金は年約10件の支給があり、妊産婦安心出産支援には年約10件の支給があります。

委 出生率向上も期待した事業であり、効果の検証が必要とされる。助産師の雇用など、出産と子育て環境の充実に向けた議論が必要である。

道の駅と鏡沼海浜公園の今後は

町内物産をPRする
道の駅ギャラリー

町 道の駅では町内物産のＰＲが行われていますが、今後の方針を示せない状況です。また、鏡沼海浜公園のサービスセンター撤去は利便性の面から構想を取り下げました。

委 道の駅は備品購入や販売体制の整備が必要とした。鏡沼海浜公園はセンターを公平に使用できる仕組みが必要であるとした。

表紙の写真

天塩小学校「ようこそ１年生」

４月26日に天塩小学校で、全児童が新入学した１年生20名を歓迎する「ようこそ１年生」が開かれました。写真は、新入学児童が６年生のお姉さんに手をひかれながら入場しているところです。

この後、児童会の進行によるじゃんけん列車ゲームや、小学校生活のルールを題材とした○×ゲームを楽しみ、１年生からは自分が好きなものの発表がありました。

入学の喜びを分かち合い、仲良く明るい笑顔にあふれていました。

議会を傍聴しませんか？

次の定例会（本会議）は
６月10日（月）・20日（木）
21日（金）の予定です。
（一般質問は20日に行う予定です。）

編　集　議会広報特別委員会

委員長　横山　敦
副委員長　後藤　忍
委　員　山本　春光
委　員　国奥　強

まちのこえ

今回は農協青年部のみなさん　No.11

農協青年部の活動内容は？

部員は現在29名です。活動の一環として、しじみまつり等のイベントで、天塩産牛肉を使ったタコスや、とらや菓子司さんとコラボしたバターケーキの販売を行い、好評をいただいています。

また、酪農の経営改善のために、部員の農場を視察し、データを元に改善点を話し合う経営勉強会の開催や、農水省職員を招いた学習事業を行っており、農業の発展に努めています。

まちづくりについて感じることは？

子どもたちが酪農を知る機会を増やすことや、新規就農者を増やす環境を整えてほしいですね。新規就農者は一時的な補助金制度だけではなく、町の暮らしやすさを重視しているように感じられますので、他の町村と比べながら、不足しているものをなくしてほしいです。

その他、インターネットや携帯電話の電波が通じていない場所があることや、遊び場の少なさも気になります。

スキー場はニーズも高いので、今後も継続を望みます。

議会や議会だよりの印象は？

定例会でどのような話題が出ているのか議会だよりを通して注目しています。表紙の見出しが小さく、内容が伝わらないので、手に取りたくなるような見出しが必要ですね。

皆さん、ありがとうございました。